学校番号	3033

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	総合英語Ⅰ	3	第１学年	・ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION I Revised(東京書籍) ・データベース 4800 完成英単語・熟語（桐原書店） ・三訂版 英語の発音ノート（数研出版）

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

総合英語の授業は、「聞くこと」「話すこと（やり取り・発表）」「読むこと」「書くこと」という４技能５領域の力を総合的につけるための授業です。聞いたり読んだりしたことを基に、情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。

英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

また、総合英語Ⅰは「英語Ｒ」と「英語Ｓ」の２つの授業に分けて行います。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・日常的なあいさつや日常的に必要な事柄についての指示を理解することができる。 ・ゆっくりと話されれば、日常会話や時事英語を聞き取ることができる。	・小説やエッセイなどの平易な200～300語程度の文を 100wpm で読み、内容を把握することができる。 ・社会問題や科学をテーマとした 200～300 語程度の文を正確に読むことができる。 ・日常生活で使われる基本的な語句や表現を理解することができる。	・相手の話す内容に応じて相槌をうつことができる。また、必要に応じて、聞き返したり意味を確認したりすることができる。 ・身近な内容のやり取りにおいて、簡単な語句や表現を使って自分の意見を述べることができる。	・社会的なトピックや興味・関心のあるテーマについて、情報を他者に伝えることができる。 ・身近な出来事について、自分の考えや気持ちなどを、簡潔に伝えることができる	・身近な話題や自分の経験について筋道だった簡潔な文章を書くことができる。 ・まとまりのある文を読み要約文を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学	課	領域	評価規準	評価方法
前期	Unit 1 “Why do people learn languages?”	聞くこと	a：英語の基本的な発音・強勢について理解し、聞き取ることができる。 b：社会的な話題（外国語を学ぶ理由など）について、必要な情報を聞き取っている。 c：社会的な話題（外国語を学ぶ理由）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内での取り組み 状況の観察
		読むこと	a：社会的な話題（外国語を学ぶ理由）に関する文を読み解くために必要な語彙、文法を理解している。 b：社会的な話題（外国語を学ぶ理由）に関する英語で書かれた説明を読み、内容を理解している。 c：社会的な話題（外国語を学ぶ理由）に関する英語で書かれた説明を読み、内容を理解しようとしている。	定期考査 授業内での取り組み 状況の観察
		話すこと （やり取り）	a：英語の基本的な発音・強勢について理解し、発話することができる。 b：社会的な話題・身近な話題について、基本的な語句や文を用いて話している。 c：社会的な話題・身近な話題について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	パフォーマンステスト 授業内での取り組み 状況の観察
		書くこと	a：授業内で学んだことに関連して、自分の意見を書く知識・技能を身に付けている。 b：授業内で学んだことに関連して、基本的な語句や文を用いて自分の意見を書いている。 c：授業内で学んだことに関連して、基本的な語句や文を用いて自分の意見を書こうとしている。	定期考査 課題 授業内での取り組み 状況の観察
	前期第 1 中間考査			
	Unit 2 What do superstitions mean to you?” Unit 3 “How can we promote sustainability?”	聞くこと	a：英語の基本的な発音・強勢について理解し、聞き取ることができる。 b：社会的・文化的な話題（迷信や信仰、海洋汚染、ごみ問題）について、必要な情報を聞き取っている。 c：社会的・文化的な話題（迷信や信仰、海洋汚染、ごみ問題）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内での取り組み 状況の観察
		読むこと	a：社会的・文化的な話題（迷信や信仰、海洋汚染、ごみ問題）に関する文を読み解くために必要な語彙、文法を理解している。 b：社会的・文化的な話題（迷信や信仰、海洋汚染、ごみ問題）に関する英語で書かれた説明を読み、内容を理解している。 c：社会的・文化的な話題（迷信や信仰、海洋汚染、ごみ問題）に関する英語で書かれた説明を読み、内容を理解しようとしている。	定期考査 授業内での取り組み 状況の観察
		話すこと （発表）	a：英語の基本的な発音・強勢について理解し、発話することができる。 b：社会的・文化的な話題・身近な話題について、基本的な語句や文を用いて話している。 c：社会的・文化的な話題・身近な話題について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	授業内での取り組み 状況の観察
		書くこと	a：授業内で学んだことに関連して、自分の意見を書く知識・技能を身に付けている。 b：授業内で学んだことに関連して、基本的な語句や文を用いて自分の意見を書いている。 c：授業内で学んだことに関連して、基本的な語句や文を用いて自分の意見を書こうとしている。	定期考査 課題 授業内での取り組み 状況の観察
	前期第 2 中間考査			
	Unit 4 “What can we learn from people in Hawaii?”	聞くこと	a：英語の基本的な発音・強勢について理解し、聞き取ることができる。 b：文化的な話題（ハワイの歴史と言語・魅力的な話し方）について、必要な情報を聞き取っている。 c：文化的な話題（ハワイの歴史と言語・魅力的な話し方）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内での取り組み 状況の観察
		読むこと	a：文化的な話題（ハワイの歴史と言語・魅力的な話し方）に関する文を読み解くために必要な語彙、文法を理解している。 b：文化的な話題（ハワイの歴史と言語・魅力的な話し方）に関する英語で書かれた説明を読み、内容を理解している。 c：文化的な話題（ハワイの歴史と言語・魅力的な話し方）に関する英語で書かれた説明を読み、内容を理解しようとしている。	定期考査 授業内での取り組み 状況の観察

	Unit 5 “How can you engage your audience?”	話すこと （やり取り）	a：英語の基本的な発音・強勢について理解し、発話することができる。 b：文化的な話題・身近な話題について、基本的な語句や文を用いて話している。 c：文化的な話題・身近な話題について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	パフォーマンステスト 授業内での取り組み状況の観察
		書くこと	a：授業内で学んだことに関連して、自分の意見を書く知識・技能を身に付けている。 b：授業内で学んだことに関連して、基本的な語句や文を用いて自分の意見を書いている。 c：授業内で学んだことに関連して、基本的な語句や文を用いて自分の意見を書こうとしている。	定期考査 課題 授業内での取り組み状況の観察
	前期期末考査			
後期	Unit 6 What are the qualities of a good leader?” Unit 7 “What is your ideal lifestyle?”	聞くこと	a：英語の基本的な発音・強勢について理解し、聞き取ることができる。 b：身近な話題（自分や他人の経験）について、必要な情報を聞き取っている。 c：身近な話題（自分や他人の経験）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内での取り組み状況の観察
		読むこと	a：社会的な話題（ネルソンマンデラの人生）や身近な話題（さまざまなライフスタイル）に関する文を読み解くために必要な語彙、文法を理解している。 b：社会的な話題（ネルソンマンデラの人生）や身近な話題（さまざまなライフスタイル）に関する英語で書かれた説明を読み、内容を理解している。 c：社会的な話題（ネルソンマンデラの人生）や身近な話題（さまざまなライフスタイル）に関する英語で書かれた説明を読み、内容を理解しようとしている。	定期考査 授業内での取り組み状況の観察
		話すこと （発表）	a：英語の基本的な発音・強勢について理解し、発話することができる。 b：社会的な話題や身近な話題について、基本的な語句や文を用いて話している。 c：社会的な話題や身近な話題について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	パフォーマンステスト 授業内での取り組み状況の観察
		書くこと	a：授業内で学んだことに関連して、自分の意見を書く知識・技能を身に付けている。 b：授業内で学んだことに関連して、基本的な語句や文を用いて自分の意見を書いている。 c：授業内で学んだことに関連して、基本的な語句や文を用いて自分の意見を書こうとしている。	定期考査 課題 授業内での取り組み状況の観察
	後期中間考査			
	Unit 8 “Why do we explore the universe?”	聞くこと	a：英語の基本的な発音・強勢について理解し、聞き取ることができる。 b：文化的な話題（宇宙開発の是非）について、必要な情報を聞き取っている。 c：文化的な話題（宇宙開発の是非）について、必要な情報を聞き取ろうとしている。	授業内での取り組み状況の観察
		読むこと	a：文化的な話題（宇宙開発の是非）に関する文を読み解くために必要な語彙、文法を理解している。 b：文化的な話題（宇宙開発の是非）に関する英語で書かれた説明を読み、内容を理解している。 c：文化的な話題（宇宙開発の是非）に関する英語で書かれた説明を読み、内容を理解しようとしている。	定期考査 授業内での取り組み状況の観察
		話すこと （やり取り）	a：英語の基本的な発音・強勢について理解し、発話することができる。 b：文化的な話題や身近な話題について、基本的な語句や文を用いて話している。 c：文化的な話題や身近な話題について、基本的な語句や文を用いて主体的に話そうとしている。	パフォーマンステスト 授業内での取り組み状況の観察
		書くこと	a：授業内で学んだことに関連して、自分の意見を書く知識・技能を身に付けている。 b：授業内で学んだことに関連して、基本的な語句や文を用いて自分の意見を書いている。 c：授業内で学んだことに関連して、基本的な語句や文を用いて自分の意見を書こうとしている。	定期考査 課題 授業内での取り組み状況の観察
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度